

未来を切りひらく英語力を今ここで ～富士見丘中学高等学校様の取組み 大島教頭先生に聞く～

株式会社ニュートン「Newton e-Learning 事例報告」編集グループ

今回は、私立富士見丘中学高等学校様(東京都渋谷区)における eラーニングへの取組みについてご紹介いたします。「国際性豊かな若き淑女」の育成を教育目標に掲げる同校では、英語コミュニケーション能力の育成も大切な使命と考え、TOEIC Bridge®に全校をあげて取り組まれ、その学習ツールとして eラーニングを導入されています。

■ 内定者が3か月間で成果を上げた

富士見丘中学高等学校様は1940(昭和15)年の創立以来、新しい時代を生きる、豊かな知性と教養を備えた女性の育成をめざす中高一貫の女子校です。

同校の学力養成計画では、「学ぶ姿勢の涵養」と「学ぶ意欲の喚起」に最大の工夫とエネルギーが注がれています。どうすれば基礎知識の習得に、毎日積極的に取り組むようになるのか? この課題に応えるものとして、2008年度 Newton e-Learning を導入されました。

同校では、推薦やAO入試によって進学先を決める3年生が半数近くを占めます。内定者と呼ばれるこれらの生徒に、内定から卒業までの3ヶ月間、TOEIC® TEST のスコアアップに直結する TOEIC® TEST 対策 eラーニングに取り組ませ、成果を上げたことが、Newton e-Learning 本格導入へのきっかけとなりました。

■ 高1終了時までの TOEIC Bridge® 目標スコアは 150

学校の公式ホームページでは「大学入試に至る学力の基盤を形づくるのは、単語や熟語、基本構文の習得といった単純な知識の蓄積であり、学力の基盤は毎日の家庭学習によって築かれる」ことが謳われています。

この点 Newton e-Learning なら、インターネットに接続できる環境下であればいつでもどこでも学ぶことができ、IDとパスワードを使って自分だけのプログラムを進められます。しかも生徒一人ひとりの家庭学習状況は、担当教師が詳細に把握できます。

同校では、これらを踏まえて簡単な宿題や自習、補講等の機会を設け、それらが有機的に機能して家庭学習へのさらなる助走となるよう、工夫を心がけているとのことでした。

同校の eラーニングシステムでは、習得すべき基礎知識を難易度に応じてレベル設定し、生徒自身にいつまでにどのレベルに到達するのか

を決めさせます。そして年に数回行われるプレースメントテストにより到達段階を判定します。こうしてすべての生徒が中2終了時までには中学3年間で学ぶ全英単語を習得します。「今年度最も早く学習を進めた生徒は、中1の9月で中学レベルの英単語を完全マスターした」とのお話を伺いました。

高等学校では TOEIC Bridge®の学習を入学前から始め、高校1年の終了時までにはスコア 150(180 点満点中)の取得を目標としています。スコア 150 といえばネイティブがゆっくり話す英語が理解できるレベルに近く、TOEIC® TEST スコア 470 に相当します。ここまで実力がつけば、大学生と肩を並べて TOEIC® TEST を受験することも夢ではありません。英語コミュニケーション能力とともに大きな自信と誇りも手にすることができる、同校では生徒を励ましています。

■ 目標を突破した生徒だけが応募できる留学

高等学校では1年で、TOEIC Bridge®を9月と3月の年間2回の受験が義務づけられています。9月の受験結果によって学習を見直し、3月に目標のスコア 150 を取得するためです。

ところで9月の時点で150を超えた生徒には、オーストラリアの姉妹校“Santa Sabina College 1学期間留学”の道が開けます。これは、より高い英語力と深い異文化理解を目的とする、同校独自の留学プログラムです。必要経費は、航空運賃とホームステイ費用だけ。姉妹校生徒宅にホームステイして、その生徒とともに授業を受け、課外アクティビティにも一緒に参加します。



“富士見丘中学高等学校 eラーニング概念図”

このような制度が充実していることもあり、同校生徒にとって TOEIC Bridge®スコア 150 は身近な目標値となっています。

来年2月からの姉妹校留学が決まった同校1年の大谷さんは、この留学を目指して Newton e-Learning を徹底活用した一人。特に夏休みの追い込みが功を奏して応募条件のスコア 150 を見事クリアできたとのこと。

■ 学校ホームページからログイン。受験希望者向け体験学習会も

学校の公式ホームページを開くと、「在校生向けeラーニング」「eラーニング体験参加者用ページ（同校への受験希望者向け）」のバナー・メニューがあります。生徒はシンプルな手順で「富士見丘 eラーニング」にログインできます。

また定期的に進捗率や模擬テストのランキングを発表して学習促進を図ったり、eラーニング受講者が参加できるブログを開設し、学習アドバイスや質問の受付を行うなど、双方向のコミュニケーションを活発にすることで学習をサポートしています。



“ホームページからeラーニングへ”

※ 富士見丘中学高等学校ホームページ <http://www.fujimigaoka.ac.jp/>

ニュートンプレスからの新刊のお知らせ

<p>科学雑誌『Newton』最新号 11月26日発売</p>  <p>1月号本誌 宇宙には最初、水素とヘリウムしかなかった 元素の誕生物語</p> <p>ノーベル化学賞 独占インタビュー 根岸 英一 有機合成を「ブロック遊び」のように簡単に 鈴木 章 当時は「常識外れの反応」とみなされた 定価 1,000円(税込)</p>	<p>Newton 別冊 新刊 11月27日発売</p>  <p>生命創造から人類出現まで 生命史35億年の 大事件ファイル</p> <p>生命史 35 億年。 それは、出現と絶滅をくりかえした 生物たちによる栄枯盛衰の“事件簿”。 定価 2,415円(税込)</p>	 <p>読者とともにつくりあげた わかる時空</p> <p>時空は伸びたり縮んだり曲がったりする! 膨張する宇宙とブラックホール。 そして、隠れた高次元時空の謎に迫る。 定価 1,995円(税込)</p>
<p>科学の世界へとびらを開く科学雑誌「Newton」を定期購読しませんか? 毎月26日発売年間購読定価 12,000円(税込) 詳しくは、http://www.newtonpress.co.jp または『Newton』内の定期購読募集ページをご覧ください。</p> <p>お問い合わせはニュートンプレス営業部 (TEL: 03-5352-6054) までご連絡ください。</p>		